

## ア ログデバイスの

会社説明をしに OB が大学にいらっしゃるというので話を聞きにい... こうとしたのですが、場所がわからず聞けませんでした。でも、やっぱり昼食はご相伴に預かってきました。見学にいったときもいい会社だなーと思ったが、デザイナーのキャリアとしてより研究者のキャリアとしてどうなのだろうか、と少し疑問が残っているままです。

## D 言語

がソフトウェアデザインの特集の一つでした。Java や C# のいいところをとって、ネイティブをはけるようにした言語のよう。当然、GC やその他の処理のためのライブラリが必要になるので言語仕様として独立している C 言語のような言語とは違って、いろいろな環境への移植は難しいんでしょうね。現在は FreeBSD 版はないようです。記事を読んでいるとつかいよさそうな言語ではあるのですが、私の場合、プログラムは、あくまで仕様記述の一手法だったり研究の手段だったりハードウェア的なものを生成するための道具だったりに使用するのがメインなので今のところは、まだいいかな、という感じです。C++ などでいわゆる「アプリケーションソフト」を書く人にはいいのかもしれないね。